

2014 年度 関東圏スクールソーシャルワーカー連合研修会 テーマ『義務教育外の支援と課題』

本研修会は、各都県のスクールソーシャルワーカー（以下、SSWr）及びSSWrに関する機関が2008年度のSSWrの全国的導入以降5年以上を経過する中でも、まだまだ単体での“活動”及び“専門性の担保”をすることが地域により難しい場合があります。さらに増加する多くのSSWrが個々または所属、派閥、資格により様々な思想を持ち、それぞれの思想を尊重する、または客観的なあり方を検討するというようなソーシャルワークのあり方を重んじた連携が地域により難しい場合があることに鑑み、各都県、所属、派閥、資格を越えて、より高度なスクールソーシャルワーク実践（事業）に資する場として機能すべく実施される関東圏のSSWr等による連合的な研修会です。本研修は各都県のSSWr及び社会福祉士会等の協力（後援）のもと実施しています。

■2014年3月29日（日） 9:30～16:30（第1部9:30～11:30 第2部以降12:00～16:20）
司会進行 米川和雄（帝京平成大学／東京社会福祉士会生涯研修センター構成員；企画・運営）

内容	登壇者	時間
◆第1部 不登校、ひきこもり、非行、ニートへのアウトリーチにおける多面的支援の基本	谷口仁史氏 NPO 法人スチューデントサポート 代表理事	9:30～11:30 (受付 9:00 開場 9:15)
◆第2部 ランチョンセミナー	12:00～13:00 (受付 11:30 開場 11:45)	
1) 平成27年度SSW活用事業等の動き	齋藤大輔氏 文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課生徒指導室	12:05～12:20
2) 生活困窮者自立支援制度が目指すもの ～SSWr、自治体における義務教育以降の支援～	佐藤 博氏 厚生労働省社会・援護局 生活困窮者自立支援室（併任）	12:20～12:35
3) 日本版SSWスタンダード作成の進展	馬場幸子氏 学芸大学	12:35～13:00
◆第3部 関東圏各地区の報告「義務教育以降／以前の支援と課題」		
1) 新潟報告：新潟市における幼小連携の課題／展望	江端三知子氏 新潟市SSWr	13:10～13:15
2) 山梨報告：富士河口湖町における幼少連携の支援と課題	渡辺実子氏 山梨県SSWr	13:15～13:25
3) 東京報告①：都内40自治体の動向とSSW配置基準展望	米川和雄氏 東京社会福祉士会	13:25～13:30
東京報告②：渋谷区における義務教育以降の支援	矢野善教氏 渋谷区SSWr	13:30～13:40
4) 群馬報告：高崎市における中卒者の支援と課題	高木政代氏 高崎市SSWr	13:40～13:50
5) 栃木報告：栃木県における義務教育以降の支援と課題	土屋佳子氏 福島県チーフSSWr	13:50～14:00
6) 神奈川報告：高校進学支援の意義—生活保護からの離脱—	北見万幸氏 横須賀市福祉部自立支援担当 課長	14:10～14:20
7) 埼玉報告①：定時制SSWrによる金銭基礎教育と職員研修 —貧困の連鎖と向き合う—	滝沢雪子氏 埼玉県定時制SSWr	14:20～14:28
埼玉報告②：定時制における自立更生計画活用による生徒支援	丸山里奈氏 埼玉県定時制SSWr	14:28～14:35
8) 静岡報告：市に対する貧困対策事業とSSW事業へのソーシャルアクション	川口正義氏 静岡市SSWr/SV	14:35～14:45
◆第4部 グループ情報交換会	全参加者グループ討議・発表	14:55～16:20
総括①佐藤 博氏 厚生労働省		16:10
総括②中野 澄氏 国立教育政策研究所（文部科学省 初等中等教育局児童生徒課 併任）		16:15

※職務の都合により登壇者が変更になる場合がございます。時間は進行上若干前後します。

- 対象 会員、現役スクールソーシャルワーカー、及び教育委員会（各種学校）・行政・SSWr養成校、ソーシャルワーカー職能団体に所属する方、SSW教育課程受講者（学生含む）
- 参加費 第1部のみ2,000円、第2部以降2,000円、全日事前振込3,500円
- 定員 120名程度（定員を超える場合抽選の可能性あり）※大学生定員20名
- 締切 一般3月15日（日）／教育委員会3月22日（日）※お申し込み後に受講の可否と振込先について連絡いたします。
- 場所 帝京平成大学 中野キャンパス306教室（JR・東西線 中野駅 徒歩7分）
〒164-8530 東京都中野区中野4-21-2（中野区役所隣接 四季の森公園前）
- 懇親会 17:15より懇親会を行ないます。会費4000円程度

■申込 下記①～⑧を svougaiakensvuu@tokyo-csw.org（担当齋藤）へMailしてください。
受信後、振込等の連絡をいたします。携帯メールの場合、必ずパソコンメールの受信ができるようにしておいてください。
申込み後4日間しても連絡のない場合は再度ご連絡ください。①会員番号（非会員の場合はその旨記載）、②お名前、③住所、
④電話番号（携帯）・Mail、⑤所属・職名、⑥懇親会参加の有無、⑦参加希望部（第1部or第2部以降or全日）、⑧SSWrは経験年数

主 催（公社）東京社会福祉士会